


分野	41	市街地	通番 81
施策	411	中心市街地整備の推進	
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要							
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目		決算額(円)	担当課	
	阪急長岡天神駅周辺整備事業		会計	款	項	54,696,261	まちづくり政策室
			一般	8	4		
事業の概要							
<p>まちづくり協議会及び基本計画策定委員会と調整しながら、阪急長岡天神駅周辺整備基本計画を策定します。</p> <p>また、基本計画に基づく都市計画の変更案を検討し、段階的整備として天神踏切の拡幅の整備や駅前広場についても検討を行います。</p>							


平成30年度の取組							
D (取組)	指標	阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の策定				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
D (取組)	まちづくり協議会と検討を開始(平成27年度)	目標	まちづくり協議会への運営支援	まちづくり協議会によるまちづくり構想策定・提案	阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の策定	※平成30年度策定の阪急長岡天神駅周辺整備基本計画に基づく指標設定	—
		実績	まちづくり協議会にてまちづくり基本構想の策定に向けた中間とりまとめが作成された。	まちづくり協議会によるまちづくり構想策定・提案	阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の策定		
<p>・長岡天神駅周辺まちづくり協議会への運営支援として、検討会議を7回開催するとともに、姫路市へまちづくり視察を行い、公共交通の利便性向上を図るための施設整備や、面的な整備手法の検討資料を提示し、基本計画のとりまとめに向けてご議論いただきました。</p> <p>・阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の策定に向けて、シンポジウム「どうする!?ながてん」や意見交換会等を開催するなど多様な方法を用いて市民意向の把握を行い、外部有識者や関係行政機関の意見を聴取することを目的とした阪急長岡天神駅周辺整備基本計画策定委員会を7回開催し、議論を行いました。</p>						阪急長岡天神駅周辺整備基本計画策定委員会 	

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成30年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
	C (評価)	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会及び基本計画策定委員会との調整を図りながら、協働による「阪急長岡天神駅周辺整備基本計画」を策定しました。(H31.3:基本計画策定) ・基本計画策定委員会において、市民の合意形成や施設整備、整備手法について具体的な検討を行っていただきました。
課題等			・基本計画の実現にあたっては、地権者の協力が必要となるため意向を把握するところから丁寧な協議が必要となります。	

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
A (行動)	1: 計画通りに進めることが適当 <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度は、まちづくり協議会への運営支援を継続して行うとともに、計画の実現化に向けて、市民やまちづくり協議会などの関係団体等との協働及び京都府や交通事業者などの関係機関と連携を行いながら土地区画整理事業調査を実施します。

分野	41	市街地	通番 82
施策	411	中心市街地整備の推進	
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要							
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目		決算額(円)	担当課	
	長岡京駅前線整備事業		会計	款	項	194,025,382	まちづくり政策室
			一般	8	4		
事業の概要							
現在施行中の第3工区(111m)については、引き続き事業の進捗を図ります。また、次期整備工区の第4工区については、関係機関と協議を行い、事業推進に努めます。							


平成30年度の取組							
D (取組)	指標	長岡京駅前線第3工区・第4工区の事業進捗				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	第3工区の 用地買収率45.0% (平成27年度)	目標	第3工区用地買収率 100%	第3工区工事着手	第4工区の用地買収 率10%	第3工区工事完了 第4工区の用地買収 率30%	第4工区の用地買収 率80%
		実績	第3工区用地買収率 99%	第3工区用地買収率 100% 第3工区工事着手 第4工区の事業認可	第4工区の用地買収 率0%		
<ul style="list-style-type: none"> 第3工区(延長111m)は、令和2年春の供用開始に向け、電線共同溝等の地下埋設物や歩道の整備を行い、車線を北側へ移す工事を実施しました。また、乙訓土地開発公社から用地を買戻し、本事業による債務はなくなりました。 第4工区(延長223m)は、用地買収に着手するため、境界明示や土地・物件調査を行うとともに、代替地候補箇所の選定を行い紹介等を行いました。が、事業用地の買収対応に至りませんでした。 					長岡京駅前線第4工区 		

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成30年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		市街歩行者数 (アゼリア通り、天神通り)		平成22年度には、若者の自動車離れ、環境や健康志向の浸透に伴い歩行者数に増加が見られたが、西山天王山駅の開業を受け、長岡天神駅から西山天王山駅へ利用者が遷移するとともに、歩行者数が減少傾向にあります。	205
	達成度合	C:目標の一部を達成できなかった	達成状況	第4工区地権者の土地について、用地買収のため境界等権利関係を特定する事務に時間を要しました。また、地権者の理解と協力を得られ、土地・物件調査に着手することができ、代替地候補等を複数提示しましたが、地価高騰の煽りを受け、合意に至らなかったことから用地買収率は0%となりました。	
課題等	第4工区の用地買収にかかる代替候補地の選定を行っていますが、現状の被買収者の立地環境が高環境で最適な場所であり、地権者に理解があっても、周辺に同等の代替地が容易に見つからないなど、外的な要因に影響を受けています。				

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1:計画通りに進めることが適当	令和2年度の目標達成は困難な状況です。外的な要因の動向に注視しつつ、引き続き地権者の意向に沿った対応を行い、不動産情報を収集し代替候補地を選定します。

分野	41	市街地	通番 83
施策	411	中心市街地整備の推進	
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	JR長岡京駅関連整備事業		会計	款	項	目	149,683,426	道路・河川課
			一般	8	2	2		
事業の概要								
駅利用者の市民や乗降客に安全・快適に利用していただくため、老朽化した駅前広場のリニューアル工事の実施に向けた検討を進め、エスカレーター改修工事に着手します。								

平成30年度の取組								
D (取組)	指標	JR長岡京駅の関連施設整備事業の推進					単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2	
	昭和61年に 東西エスカレーター 設置	目標	東口エスカレーター 工事実施	西口エスカレーター 工事実施	長岡京駅前広場 再整備工事の実施に 向けた検討	長岡京駅前広場 再整備工事の実施に 向けた検討	長岡京駅前広場 再整備工事の実施に 向けた検討	
		実績	東口エスカレーター 工事実施	西口エスカレーター 工事契約締結	・西口エスカレーター 工事完成 ・基本計画実施協議			
<ul style="list-style-type: none"> ・西口エスカレーター工事を実施しました。 ・昨年度策定したJR長岡京駅前広場基本計画（東口）に基づき、実施設計に向けて公安（警察）と交通政策課において、駅利用者の安全性と快適性について協議しました。 					JR長岡京駅東口駅前広場（現況）			

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成30年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
	達成度合	C: 目標の一部を達成できなかった	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した西口のエスカレーターの工事を12月末で完成し、その後に供用しました。 ・安全な歩行空間や自転車の通行について、安全性を確保する指導があったため、JR長岡京駅前広場基本計画（東口）の見直しが次年度に生じました。 	—
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・東口駅前広場の通勤時間帯における交錯する歩行者や車両の分離通行等について、安全性や快適性を再検討していく必要があります。 			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性 1: 計画通りに進めることが適当 <ul style="list-style-type: none"> ・駅利用者における安全性の確保について、公安（警察）と交通政策課において協議を行い、JR長岡京駅前広場基本計画（東口）の見直しを実施し、令和2年度以降に快適な駅前リニューアルに向けた整備工事の実施設計を行います。

分野	41	市街地	通番 84
施策	411	中心市街地整備の推進	
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	市庁舎建替及び周辺整備事業		会計	款	項	目	61,323,249	公共施設 再編推進室
			一般	2	1	5		
事業の概要								
現行敷地と開田保育所跡地を活用し、防災やバリアフリーの機能を備えた市庁舎の建替整備を推進します。併せて、周辺整備を行います。								

平成30年度の取組							
D (取組)	指標	新庁舎建設における事業の進捗状況				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	庁舎検討部会で 協議(庁内組織) (平成26年度)	目標	新庁舎建設基本構 想の策定	新庁舎建設基本計 画・基本設計の検討	新庁舎建設基本設 計	新庁舎建設実施設 計	新庁舎建設工事着 手
実績		長岡京市庁舎等再 整備基本構想(案)の 作成	長岡京市庁舎等再整備 基本構想及び長岡京市 庁舎等再整備基本計画 の策定	長岡京市庁舎等再 整備基本設計の策 定			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民や学識経験者、市職員で構成する長岡京市庁舎建替等基本・実施設計業務委託業者審査委員会を開催し、企画提案者の評価を実施しました。 ・ 委員会の評価を受けて、新庁舎建設の設計業者として(株)大建設大阪事務所を選定しました。 ・ 本事業に深く関わる部署にて構成される庁舎検討部会を4回開催し、基本設計の完成に向けて議論を行いました。また、各種規制との整合性について確認を行いました。 ・ 平成31年2月から3月にかけてパブリックコメントを実施し、56件の意見をいただきました。 							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成30年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
		—		—
	達成度合	A: 目標を達成又は上 回って達成 できた(目 標の100% 以上)	達成状 況	・ 新庁舎建設の基礎となる長岡京市庁舎等再整備基本設計を作成し、基本計画で定めた方針を基に図面化しました。
	課題等	・ 令和元年度は、新庁舎建設の事前調査及び事前工事として、埋蔵文化財調査や市庁舎正面駐車場の解体等を実施します。その間、市庁舎までの動線の変更を余儀なくされます。来庁者の混乱の回避や、安全確保に努める必要があります。		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1: 計画通りに進めることが適当
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き設計業者及び関係各課と協議を行い、実施設計の完成を目指します。 ・ 事前調査及び工事にあたっては、広報紙やホームページを利用し、詳細な実施スケジュールの周知を徹底するとともに、周辺住民に対しては、適宜説明会を実施します。 ・ 工事期間中の来庁者の安全確保のため、事業者への指導及び分かりやすい動線の案内掲示を行います。